

第 54 回日本養豚学会賞 丹羽賞（学術賞）
第 18 回養豚功労賞，技術賞，奨励賞
受賞候補者推薦のお願い

日本養豚学会では，養豚に関する学術ならびに養豚産業において顕著な功績を挙げられた会員に対し，学会細則第 2 章第 2 条に規定する通り，各賞を授与して参りました。

受賞者は以下に該当する方の中から選考されます。

丹羽賞（学術賞）：養豚に関する学術の研究において顕著な業績をあげられ，その主要部分が日本養豚学会誌に原著論文として公表されている会員。

養豚功労賞：養豚に関する学術，もしくは養豚産業に対し永年貢献され，その貢献が顕著な会員。

技術賞：豚に関する技術の進歩および普及において顕著な業績をあげられ，その主要部分が日本養豚学会誌で公表されている会員。

奨励賞：豚に関する学術の研究において優れた業績をあげられ，将来が有望視される原則として授賞時において満 35 歳以下の会員。

2024 年（令和 6 年）度の各賞候補者について，推薦を受け付けますので，各賞の内容にふさわしい候補者がある場合，会員各位におかれては積極的にご推薦ください。

推薦書は学会ウェブサイトアップロードされている Microsoft Word の様式をご利用ください (https://www.nichibuta.jp/gakkaisyo_ouboyoshiki.html)。なお，同一の内容を具備した他の形式であっても差し支えありません。その際，業績目録の記載は日本養豚学会誌の投稿規程に準じた記載とするようご注意ください。

なお，候補者を推薦いただけるのは正会員のみとなっておりますのであわせてご注意ください。

推薦書の提出は推薦者から電子メールを用いて行ってください。締切は原則として 8 月末日とします。

推薦書の提出先，および問い合わせ先

日本養豚学会 学会賞選考委員会準備担当
jimuj@nichibuta.jp